

6-1. 品目別輸出入通関額

近畿地区の輸出入について、品目構成の特徴をみると、輸出では、電気機器など機械機器が全体の6割弱を占めており、大阪・近畿に占める電機・機械産業の比重の高さがうかがえます。また、化学製品、鉄鋼、糸・繊維製品などの割合が全国平均と比べて高く、大阪においてはこれら産業の比率が依然として高いことが特徴となっています。

一方、輸入については、化学製品、食料品などの割合が全国平均と比べて高い反面、鉱物性燃料や原料品などの割合が全国平均と比べて低くなっています。

輸出通関額(平成19年)

(単位:百万円)

	近畿圏		全国		対全国比(%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	
食料品	96,020	0.6	417,102	0.5	23.0
糸・繊維製品	552,469	3.3	822,482	1.0	67.2
化学製品	1,921,058	11.5	7,745,339	9.2	24.8
鉄鋼	953,200	5.7	4,042,343	4.8	23.6
金属製品	277,747	1.7	1,121,829	1.3	24.8
機械機器	9,625,964	57.8	54,420,452	64.8	17.7
一般機械	3,847,598	23.1	16,631,358	19.8	23.1
電気機器	4,821,458	28.9	16,949,810	20.2	28.4
輸送用機器	956,908	5.7	20,839,284	24.8	4.6
その他	3,241,543	19.4	15,361,891	18.3	21.1
総額	16,668,001	100.0	83,931,438	100.0	19.9

輸入通関額(平成19年)

(単位:百万円)

	近畿圏		全国		対全国比(%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	
食料品	1,322,893	10.1	6,040,818	8.3	21.9
原料品	778,110	6.0	5,670,265	7.8	13.7
鉱物性燃料	2,054,074	15.7	20,206,105	27.6	10.2
化学製品	1,425,147	10.9	5,471,184	7.5	26.0
糸・繊維製品	284,873	2.2	734,692	1.0	38.8
非金属鉱物製品	166,989	1.3	721,658	1.0	23.1
金属製品	231,735	1.8	995,836	1.4	23.3
機械機器	3,342,915	25.6	18,358,438	25.1	18.2
その他	3,456,014	26.5	14,936,924	20.4	23.1
総額	13,062,750	100.0	73,135,920	100.0	17.9

(財務省、大阪税関「平成19年 貿易統計」)

(注)近畿圏は、大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山の2府4県。

